

# 2016 年度 学校自己評価報告書

2017 年 5 月 31 日

高知語学&ビジネス専門学校

文部科学省 専修学校における学校評価ガイドライン

## 1. 学校の教育目標

本校は、学校教育法に基づき、実用外語教育を行い、国民の国際的知識と感覚を育成することを目的とする。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

本校での2年間は、次の専門課程(大学3年次編入)へ向けての学習或いは社会での即戦力としての実力を涵養する期間である。英検、TOEICの資格チャレンジを始めとする英語力を培うと共に社会的な諸課題を学んでいく。中でも海外研修や一般会社での研修に、より一層力点を置いて社会に貢献しうる人材に成長するための柔軟な基礎力、実践的な実力を付けていきたい。

## 3. 教育理念

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校における職業教育の特色はあるか	4
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか	3
各学科の教育目標・育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

### ① 課題

現代日本社会で要求される、日本語力と英語力を兼ね備えた人材の育成に向け、教員が連携し、奮励努力する必要がある

### ② 今後の改善方策

学生のコミュニケーション能力の獲得・向上についての指導を、各教員が意識し、邁進すること

### ③ 特記事項

## 4. 学校運営

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	3
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

### ① 課題

教員養成を徹底し、少人数であることを強みとした、少数精鋭体制を構築する必要がある

### ② 今後の改善方策

学生数を増やし、運営の基盤を安定させ、教員の意識統一を図り、教育内容を充実させること

### ③ 特記事項

## 5. 教育活動

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4

関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
人材育成目標の達成に向け授業ができる要件を備えた教員を確保しているか	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

① 課題

授業を担当する教員の、更なる質の向上を目指すこと

② 今後の改善方策

授業内容や学習到達度について、非常勤講師も含め、定期的に報告会を実施する

③ 特記事項

## 6. 学修成果

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
就職率の向上が図られているか	4
資格取得率の向上が図られているか	4
退学率の低減が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

① 課題

様々な悩みを抱える学生に対し、適切な指導を心がけ、中途退学率の減少に尽力すること

② 今後の改善方策

各教員は細心の注意を払い、学生が発する信号をその大小に関わらず捉えられるよう心掛ける

③ 特記事項

## 7. 学生支援

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
学生の生活環境への支援は行われているか	3
保護者と適切に連携しているか・卒業生への支援体制はあるか	4
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	3
学生からの意見を聞く取り組みがなされているか	4

① 課題

高校生やその保護者、および既卒者が、本校の教育に求めるものを具体的に把握する必要がある。  
その上で、本校の教育目標を達成させる

② 今後の改善方策

学生募集担当を中心に、学校(会場)説明会や学校訪問によって得た情報を、関連各位で共有し、現場に還元すること

③ 特記事項

## 8. 教育環境

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災に対する体制は整備されているか	4

### ① 課題

現状維持を最低限の目標とした上で、可能な限りの向上を図る

### ② 今後の改善方策

授業や実習に関して、少しでも効果が上がりそうなものに対しは、工夫や努力を怠らないこと

### ③ 特記事項

## 9. 学生の受入れ募集

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組が行われているか	4
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4
学生納付金は妥当なものとなっているか	4

### ① 課題

(就職)…卒業後の主な進路である航空業界・ホテル・旅行業で必要とされるのは、「本校が注力して教育している語学力である」ということを、これまで以上に各方面に広く発信することが必要である

(進学)…卒業後の進路である大学編入において一定の成果を上げていることを、大学進学も視野に入れる高等学校に主に発信することが望ましいと思われる

### ② 今後の改善方策

各高等学校への周知を徹底すること。説明会等での高校生やその保護者、および既卒者への説明を強化すること。また、本校の特徴や卒業後の将来について、その魅力を余す処なく伝えること

### ③ 特記事項

## 10. 法令等の遵守

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
自己評価結果を公開しているか	2

### ① 課題

自己評価結果の公開が不十分であった

### ② 今後の改善方策

自己評価結果の公開を定期的実施する

### ③ 特記事項

## 11. 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切……4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切……1
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4

### ① 課題

学生にイベント通訳・観光ガイド等のボランティア活動を奨励し、一定の実績は挙げた。

しかし、更なる向上を図るために、本校独自の活動を増やす必要があるだろう

### ② 今後の改善方策

これまでの活動は継続するものとする。その上で、高知県の観光資源(文化・歴史等)を活用した地域貢献を目指し、そのための知識を獲得するための活動を推進すること

### ③ 特記事項